

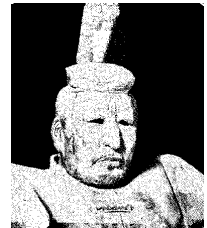
【】 鎌倉幕府の成立と執権政治

【】 平家の滅亡

[源頼朝の挙兵]

[問題 1](2 学期中間改)

1180 年、右の肖像画の人物は、平氏追討の命令を受けて伊豆で兵を挙げた後、山と海に囲まれて守りやすい鎌倉(右図、現在の神奈川県)を本拠地にして指揮をとった。この肖像画の人物は誰か。



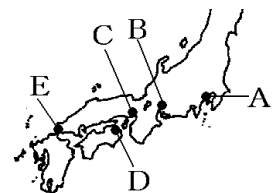
[解答欄]

--

[問題 2](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 平氏に対抗するため、1180 年に伊豆で兵を挙げ、後に幕府を開いたのは誰か。
- (2) (1)の人物は挙兵後、山と海に囲まれて守りやすい場所を本拠地に定め、そこで指揮をとった。その本拠地の①地名を答えよ。②右の地図中の A～E のどこか答えよ。



[解答欄]

(1)	(2)①	②
-----	------	---

[問題 3](入試問題)

次の文中の A、B にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを下のア～エから 1 つ選べ。

源頼朝が幕府を開いた鎌倉は、(A)であった。また、鎌倉に入るまでの道には、右の写真のような(B)が設けられた。

ア : A 広大な盆地に位置し陸上交通の要, B 切通し

イ : A 広大な盆地に位置し陸上交通の要, B 水城

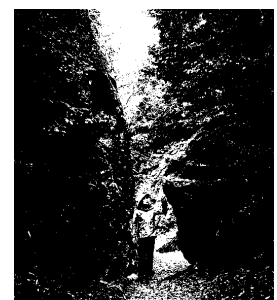
ウ : A 三方を山に囲まれ南は海に面している地, B 切通し

エ : A 三方を山に囲まれ, 南は海に面している地, B 水城

(山口県)

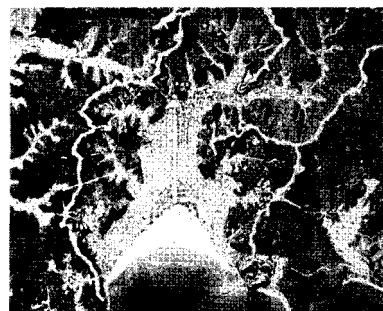
[解答欄]

--



[問題 4](2 学期期末)

源頼朝は、鎌倉を本拠地に定めたが、その理由を
右の資料を参考にして、「山と海」という語句を
使って簡潔に説明せよ。



鎌倉幕府がおかれたところ(復元模型)

[解答欄]

--

[壇ノ浦の戦い]

[問題 5](3 学期改)

源頼朝は、鎌倉を本拠地に定め、武士を結集して関東地方を支配する
と、平氏をたおすために弟の源義経などを送って平氏を攻めさせた。
義経は一ノ谷の戦い、屋島の戦いで平氏を破り、1185 年、右図の X の
戦いで平氏を滅亡させた。X の地名を答えよ。



[解答欄]

--

[問題 6](2 学期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

1180 年、平氏追討の命令を受けて、伊豆にいた(①)をはじめ、各地の武士団が立ち上
がり、全国的な争乱になっていった。この争乱は、(①)の弟である(②)の軍にせめられた
平氏が今の山口県の(③)の戦いで滅亡するまで5年間続き、源平の争乱と呼ばれている。

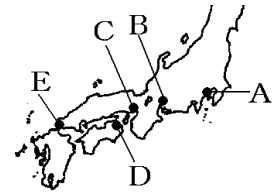
[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[問題 7](後期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 源頼朝の弟で、平氏をほろぼした武将は誰か。
- (2) 平家が(1)の武将によってほろぼされた場所はどこか。
- ①地名を答えよ。
- ②右の地図中の A～E のどこか答えよ。
- ③①は現在の何県にあたるか答えよ。



[解答欄]

(1)	(2)①	②	③
-----	------	---	---

【】 鎌倉幕府の成立

[守護と地頭の任命・征夷大將軍]

[問題 8](2 学期中間改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

平家滅亡後，源頼朝の巨大化を恐れた後白河上皇は，源頼朝と源義経が不仲になったことにつけこみ，義経の願いを受けて頼朝追討を命じた。これに対して頼朝は軍を京都に送って後白河上皇にせまり，1185 年，義経をとらえることを口実に，国ごとに(①)(軍事や警察の仕事を行う)を，荘園や公領ごとに地頭(年貢の取り立てなどを行う)を任命する権利を獲得し，本格的な武士の政権である鎌倉幕府を開いた。1189 年，頼朝は義経をかくまったことを理由に，奥州藤原氏を攻めほろぼした。さらに，1192 年，源頼朝は朝廷より(②)に任じられた。

[解答欄]

①	②
---	---

[問題 9](前期中間)

守護と地頭について述べた文として正しいものをア～エからそれぞれ 1 つずつ選べ。

ア 国ごとに置かれ，軍事や警察の仕事を行った。

イ 国ごとに置かれ，年貢の取り立てを行った。

ウ 荘園や公領ごとに置かれ，軍事や警察の仕事を行った。

エ 荘園や公領ごとに置かれ，年貢の取り立てを行った。

[解答欄]

守護：	地頭：
-----	-----

[問題 10](2 学期期末)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

平氏滅亡後，後白河上皇は，源頼朝の弟の源義経に頼朝の追討を命じた。これに対して頼朝は軍を京都に送って上皇にせまり，国ごとに(①)を，荘園や公領ごとに(②)を任命する権利を獲得し，本拠地としていた(③)に，(③)幕府を開いた。頼朝は義経をかくまったことを理由に，(④)氏を攻めほろぼし，独立性の強かった東北地方も支配下においた。さらに，1192 年に朝廷より(⑤)に任命された頼朝は，政治制度を整えていった。これ以降，1333 年に滅亡するまでの約 150 年間を(③)時代という。

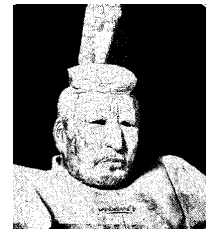
[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

【問題 11】(3 学期)

右の肖像画の人物について、次の各問いに答えよ。

- (1) この肖像画にえがかれている人物は誰か。
- (2) (1)の人物が設置した①守護，②地頭は，それぞれどんなところに置かれたか。それぞれ「～ごと」という形で答えよ。
- (3) (1)の人物が幕府を開いたのはどこか。
- (4) (1)の人物が幕府を開いてはじまった時代を何時代というか。
- (5) (1)の人物が朝廷から征夷大將軍に任命されたのは西暦何年か。
- (6) 義経をかくまったことを理由に(1)の人物がほろぼしたのは何氏か。



【解答欄】

(1)	(2)①	②	
(3)	(4)	(5)	(6)

【問題 12】(3 学期)

次のア～ウまでのできごとを年代の古い順に並べ替えよ。

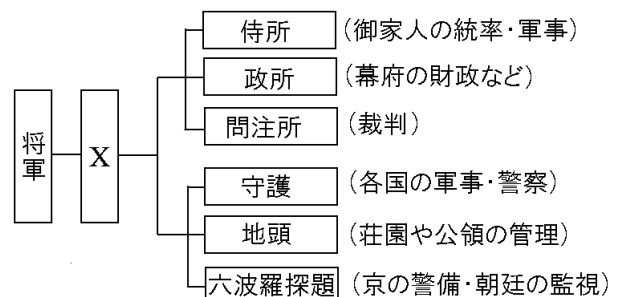
- ア 源頼朝が征夷大將軍に任じられる。
 イ 以仁王の命令で、源頼朝が兵をあげる。
 ウ 源氏が壇ノ浦の戦いで平氏を滅ぼす。
 エ 国ごとに守護，莊園や公領ごとに地頭を設置する。

【解答欄】

【鎌倉幕府のしくみ】

【問題 13】(1 学期期末改)

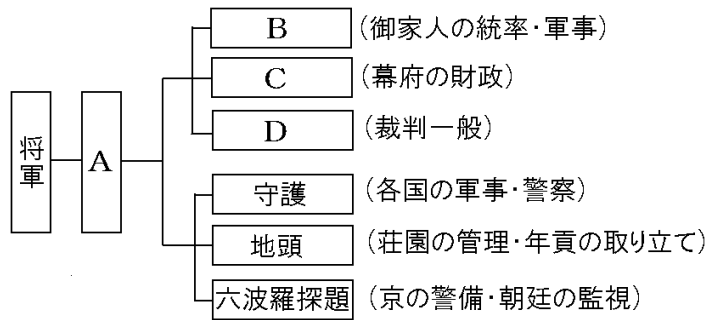
右図のように、鎌倉幕府には、中央に、侍所(御家人の統率・軍事)・政所(財政など)・問注所(裁判)が置かれ、地方には守護・地頭が置かれた。これらを統括する最高職として源頼朝の死後に設けられ、北条氏が独占した X の役職は何か。



【解答欄】

[問題 14](2 学期中間)

次の鎌倉幕府のしくみで、A～D にあてはまる役職名を書け。



[解答欄]

A	B	C	D
---	---	---	---

【】 御恩と奉公

[問題 15](2 学期期末)

次の文中の①，②に適語を入れよ。

(①)とは，将軍(鎌倉殿)が御家人の領地を保護し，手柄に応じて新しく領地を与えることで，(②)とは，御家人が京都や鎌倉の警備や「いざ鎌倉」と戦いに一族を率いて参加する義務のことである。

[解答欄]

①	②
---	---

[問題 16](3 学期)

鎌倉時代の将軍と配下の武士(A)の関係は，右の図のようになる。

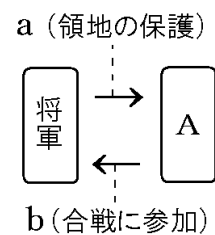
次の各問いに答えよ。

(1) 配下の武士(A)を何というか。

(2) 図中の a，b にあてはまる語句を次の説明を参考にして，それぞれ漢字 2 字で書け。

a：将軍が領地を保護，手柄に応じて新しい領地を与える。

b：「いざ，鎌倉！」というときには，命がけで戦う。京都や鎌倉の警備を行う。



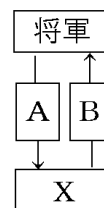
[解答欄]

(1)	(2)a	b
-----	------	---

[問題 17](2 学期中間)

次の文を読んで、後の各問いに答えよ。

鎌倉幕府の初代将軍の()は、彼と主従関係を結んだ武士(右図の X)を統率し、武士による政治のしくみを整えていった。



(1) 文中の()にあてはまる人名を答えよ。

(2) 下線部について、このような武士は何と呼ばれたか。

(3) 図の A は X が将軍から受ける恩恵である。①A を何というか。漢字 2 字で答えよ。②また、その具体的内容を次のア～オから 2 つ選べ。

ア 一族で合戦に参加する。

イ 領地の支配を認め、保護する。

ウ 手柄に応じて新しい領地を与える。

エ 京都や鎌倉の警備を行う。

オ 九州の警備をする。

(4) 図の B は将軍に対する X の義務である。①B を何というか。漢字 2 字で答えよ。②また、その具体的内容を(3)のア～エから 2 つ選べ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	②
(4)①	②		

[問題 18](後期期末)

鎌倉時代の将軍と御家人の間の、「御恩」と「奉公」とはどのようなことを意味するか。それぞれ簡潔に説明せよ。

[解答欄]

御恩：
奉公：

【】 執権政治の時代

【】 承久の乱

[北条氏の執権政治]

[問題 19](3 学期改)

源頼朝の死後、幕府内で争いが起こり、やがて幕府の実権は有力な御家人をまとめた北条時政(頼朝の妻北条政子の父)がにぎった。以後、北条氏は将軍の力を弱めて(X)の地位を独占して幕府の実権をにぎった。これを(X)政治という。文中の X にあてはまる適語を入れよ。

[解答欄]

--

[問題 20](後期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 源頼朝の死後、有力な御家人をまとめて幕府の実権をにぎったのは何氏か。
- (2) (1)は何という地位を独占したか。
- (3) 以後、鎌倉時代の半ばごろまで、幕府の政治は、(2)を中心とする有力な御家人の話し合いによって行われた。この政治を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[問題 21](2 学期期末)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

鎌倉幕府を開いた(①)の死後、第 2 代将軍の源頼家と御家人や、御家人どうしの争いが起こり、やがて幕府の実権は有力な御家人をまとめた(②)((①)の妻政子の父)がにぎった。以後、(③)氏は将軍の力を弱めて将軍の補佐役である(④)の地位を独占して幕府の実権をにぎった。この政治を(⑤)という。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[問題 22](2 学期期末)

源頼朝の死後、北条氏の勢力はどのようになったか。「執権」「実権」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

--

[承久の乱]

[問題 23](2 学期中間改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

源頼朝の死後、幕府の実権は北条氏に移った。第 3 代將軍の源実朝が殺害される事件が起きますと、幕府の動揺を好機とみた(①)上皇は、1221 年、執権であった北条義時追討の命令を出して、幕府を倒すために兵を挙げた。これを承久の乱という。「朝敵」になることをおそれ動揺する御家人に対し、(②)(源頼朝の未亡人)は「みなの方、よく聞きなさい。これが最後の言葉です。頼朝公が 朝廷の敵(平氏)をたおし、幕府を開いてこのかた、官職といい、土地といい、その恩は山より高く、海よりも深いものでした。…名誉を大事にする者は、京都(朝廷)に向かって出陣し、逆臣をうち取り幕府を守りなさい。」と御恩と奉公を強調し、御家人に結束を呼びかけた。

[解答欄]

①	②
---	---

[問題 24](前期期末)

次の文を読んで、後の各問いに答えよ。

源頼朝の死後、幕府の実権は(①)氏に移り、有力な御家人の争いが続いた。第 3 代將軍の源実朝が殺害される事件が起きますと、幕府の動揺を好機とみた(②)上皇は、1221 年、幕府を倒そうと兵をあげた。

(1) 文章中の①，②に適語を入れよ。

(2) このできごとを何というか。

(3) 動揺する御家人に対し、「みなの方、よく聞きなさい。これが最後の言葉です。頼朝公が 朝廷の敵(平氏)をたおし、幕府を開いてこのかた、官職といい、土地といい、その恩は山より高く、海よりも深いものでした。…名誉を大事にする者は、京都(朝廷)に向かって出陣し、逆臣をうち取り幕府を守りなさい。」と説得した人物は誰か。

[解答欄]

(1)①	②	(2)	(3)
------	---	-----	-----

[問題 25](2 学期中間)

次の資料を読んで、後の各問いに答えよ。

(資料) みんなの者、よく聞きなさい。これが最後の言葉です。(A)公が B 朝廷の敵をたおし、幕府を開いてこのかた、官職といい、土地といい、その恩は山より高く、海よりも深いものでした。…名誉を大事にする者は、C 京都に向かって出陣し、逆臣をうち取り幕府を守りなさい。

- (1) 資料の言葉は、①何という乱のときに、②だれが訴えたものか。
- (2) A に入る人物は誰か。
- (3) A の人物と(1)②の人物の関係は次の[]のうちのどれか。1 つ選べ。
[兄と妹 母親と息子 父親と娘 夫と妻]
- (4) 下線部 B は次の[]のどれをさしているか。次の中から選べ。
[源氏 平氏 将軍]
- (5) 下線部 C の京都で幕府を倒す命令を出した朝廷側の中心人物は誰か。
- (6) (5)の人物が倒そうとしていた当時の幕府の執権は誰か。
- (7) (1)①の乱が起きたのは西暦何年か。

[解答欄]

(1)①	②	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)	(7)

[問題 26](後期中間)

次の史料は、源頼朝の妻で尼将軍と呼ばれた人物が、ある争乱の際に武士たちに訴えた内容の要約である。

a みんなの者、よく聞きなさい。これが最後の言葉です。頼朝公が朝廷の敵をたおし、幕府を開いてこのかた、b 官職といい、土地といい、その恩は山より高く、海よりも深いものでした。それに報いたいという志は浅くないはずです。c 名誉を大事にする者は、京都に向かって出陣し、逆臣を討ち取り、幕府を守りなさい。

- (1) この訴えがおこなわれたのは、何という争乱がおきたときか。①その争乱の名称を書け。
②また、この乱を起こした上皇の名前を答えよ。
- (2) この訴えをおこなった源頼朝の妻であった人物の名前を答えよ。
- (3) 下線部の a 「みんなの者」とは何と呼ばれる武士か。
- (4) 文中の下線部 b, c のことをそれぞれ漢字 2 字で言い換えよ。

[解答欄]

(1)①	②	(2)	(3)
(4)b	c		

[承久の乱の後]

[問題 27](1 学期中間改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

承久の乱で，幕府は大軍で上皇方を破り，後鳥羽上皇は隠岐(島根県)に流された。乱後，幕府は，(①)を監視するために，京都に(②)という役所を置いた。また，上皇方についた貴族や西日本の武士の領地を取り上げ，地頭に東日本の御家人を任命した(恩賞として土地を与えた)。これによって，幕府の支配力は西日本にも広がっていちだんと強まった。



[解答欄]

①	②
---	---

[問題 28](前期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 承久の乱の後，幕府は京都にあらたな役所を設置した。①その役所の名前を答えよ。

②また，どこを監視するために置いたか。

(2) 承久の乱の影響について述べた次の文中の①，②の()内からそれぞれ適語を選べ。

上皇側に味方した貴族や武士から取り上げた土地を①(東国／西国)の武士に与え，幕府の支配を固めた。その結果，幕府の支配が②(東日本／西日本)にもおよぶこととなった。

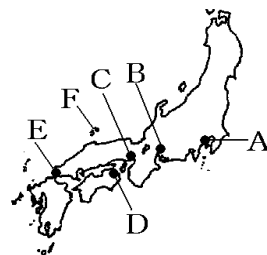
[解答欄]

(1)①	②	(2)①	②
------	---	------	---

[問題 29](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 承久の乱の後、幕府が京都に新設した役所は何か。
- (2) (1)の役所を新設した目的は何か。「朝廷」という語句を使って説明せよ。
- (3) 承久の乱の後、①後鳥羽上皇はどこに流されたか。②またその場所を、右図の A～F から選べ。
- (4) 承久の乱後、上皇に味方をした朝廷の人々や武士からとりあげた土地は()。文中の()にあてはまる文を下のア～ウから選べ。
 ア 幕府方の武士に恩賞として与えられた。
 イ すべて幕府のものとした。
 ウ 上皇に味方した武士にもどされた。
- (5) 承久の乱後に幕府の支配力はどのように変化したか。「東日本」「西日本」という語句を使って説明せよ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)①
②	(4)	
(5)		

[問題 30](入試問題)

次の X に当てはまる内容を「土地」「東日本の武士」という 2 つの語句を用いて書け。

鎌倉幕府が成立したころ、その支配の及ぶ範囲は限られていた。しかし、承久の乱の後、京都に六波羅探題をおいて朝廷を監視するとともに、(X)ことで西日本にも幕府の力が広く及ぶようになった。

(岡山県)

[解答欄]

【】 御成敗式目

[地頭の荘園侵略]

[問題 31](1 学期期末)

鎌倉時代、地頭の勢力が強くなり荘園への支配権を拡大していったため、荘園領主との間で争いが激しくなった。荘園領主は幕府に訴えて地頭の年貢未納をおさえようとした。しかし、現地に根を下ろした地頭の行動を阻止することは難しかったため、荘園の半分を地頭に分ける妥協などが行われた。下線部を何というか。漢字 4 字で答えよ。

[解答欄]

[問題 32](入試問題)

Mさんは、鎌倉時代における、地頭と領家(荘園の領主)の争いが読みとれる右の資料をみつけた。資料から、ここでの争いはどのように解決されたのかを、「地頭」という語句を使って書け。

(埼玉県)



地頭分 領家分(領主分)

[解答欄]

[御成敗式目]

[問題 33](後期中間)

鎌倉幕府の権力の拡大とともに、地頭の勢力も次第に強まり、荘園領主との間で争いがおこった。特に、1221 年の承久の乱後は、西日本にも東日本の武士が地頭として進出したため、現地の支配権をめぐる荘園領主などとの争いが拡大した。こうした状況に対応するためもあるが、1232 年、執権の北条泰時は、武士の慣習をもとに裁判の基準を定め、争いを公正に解決するために(X)を制定した。文中の X に適語を入れよ。

[解答欄]

[問題 34](2 学期期末)

次の資料を読んで、後の各問いに答えよ。

「この式目は、ものの道理を書いたものである。真実よりもその人の勢力の強さによって判決したりすることもあるので、あらかじめ裁判の基準を定めて、公平に裁判できるように、こまかく書いておいたのである。律令に比べれば多くの人にわかりやすいように書いてある。また、武家の人々のためにつくったものであるから、このきまりによって朝廷の出す律令のきまりが変更されることはない。」

- (1) 上の資料にある「この式目」とは何か。
- (2) (1)を定めた人物は誰か。
- (3) (1)を定めた目的を資料から抜き出して答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)
(3)	

[問題 35](入試問題)

北条泰時は御成敗式目を制定した。この法令を制定した目的を、「慣習」、「公正」の 2 つの語句を用いて書け。

(新潟県)

[解答欄]

--

[問題 36](入試問題)

次の文章中の①に当てはまる内容をあとのア～エから選べ。また、②、③に適語を入れよ。

承久の乱の後、鎌倉幕府の支配が西日本に広がり、(①)の間で土地をめぐる争いが増加した。1232 年、執権の(②)は、このような争いに対応するため、武士の社会の慣習に基づいて(③)を制定し、裁判の基準とした。

- ア 諸国の武士と朝廷を思うように動かすようになった平氏
- イ 国内の武士と一国を支配するようになった守護大名
- ウ 荘園の領主と地頭に任命された武士
- エ 都から派遣された国司と地方の豪族から任命された郡司

(広島県改)

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[問題 37](1 学期期末)

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

鎌倉幕府の権力の拡大とともに、地頭の勢力も次第に強まり、荘園領主との間で争いがおこった。特に、1221 年の(①)の乱後は、②(東日本／西日本)にも③(東日本／西日本)の武士が④(守護／地頭)として進出したため、現地の支配権をめぐって荘園領主などとの争いが拡大した。こうした状況に対応するためもあって、1232 年、執権の(⑤)は(⑥)を制定し、⑦(御家人に有利な／公平な)裁定を下すように努めた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

【】 武士と民衆の生活

[武士の生活]

[問題 38](前期中間)

鎌倉時代の御家人の様子をのべたものとして間違っているものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えよ。

ア 荘園や公領に堀と塀をめぐらせた館を構え、下人や農民を使って農業を営んでいた。

イ 流鏑馬や笠懸といった武芸の訓練に励み、「弓馬の道」や「武士の道」が重んじられた。

ウ 御家人の家は、一族の長である惣領が中心となって団結していた。

エ 領地は、分割相続により代々、男子のみ相続した。

[解答欄]

--

[問題 39](2 学期期末)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

(①)や公領に館を構えた武士は、つねに馬や弓矢の武芸によって心身をきたえていた。「(②)」や「武士(もののふ)の道」などと呼ばれる、名誉を重んじ、恥をきらう態度や武士らしい心構えが育っていった。武士の家は、一族の長である(③)が中心となって子や兄弟などをまとめ、団結していた。領地は(④)相続で、女子にもあたえられたので、女性の地頭も多くいた。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[二重支配を受ける農民]

[問題 40](2 学期中間)

次の資料からわかることをア～ウから 1 つ選べ。

(資料)荘園領主への訴状

材木の納入のことですが、地頭が何かにつけて人夫としてこき使うので、そのひまがありません。残されたわずかの者を、材木を山から運ぶために送ると、「逃げた農民の畑に麦をまけ」と地頭に追い返されてしまいました。…

ア 各地で土地の開墾がすすめられた。

イ 農民は荘園領主と地頭の二重支配に苦しんでいた。

ウ 農業生産が高まり、農民の生活は向上した。

[解答欄]

--

[問題 41](2 学期中間)

鎌倉時代の農民の暮らしでは、きびしい生活を強いられることになった。その理由を「荘園領主」「地頭」の 2 つの言葉を使って、説明せよ。

[解答欄]

--

[農業の発達]

[問題 42](1 学期期末)

鎌倉時代、農作業に牛や馬が利用され、鉄製の農具がいつそう普及し、草や木を焼いた灰が肥料として使われ、1 つの耕地で米と裏作として麦を作る農業が行われるようになった。下線部を何というか。

[解答欄]

--

[問題 43](3 学期)

鎌倉時代には農業技術が進歩したが、鎌倉時代に普及した農業技術にあてはまるものを、次のア～エからすべて選び、記号で答えよ。

ア 牛馬による耕作

イ 備中ぐわ

ウ 二毛作

エ 灰を用いた肥料

[解答欄]

--

[商業の発達]

[問題 44](2 学期中間)

鎌倉時代、寺社の門前や交通の便利なところで、月に 3 回ほど開かれていた市場を何というか。

[解答欄]

--

[問題 45](3 学期)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

鎌倉時代には、米の裏作に麦をつくる(①)も行われるようになった。また、寺社の門前や交通の便利なところで(②)が開かれ、米や布などの日用品が売買された。

[解答欄]

①	②
---	---

[問題 46](3 学期)

鎌倉時代の人々のくらしの説明として、適当でないものを次のア～エから 1 つ選べ。

ア 農業技術が進歩し、生産性が高まった。

イ 裏作に麦をつくる二期作が行われるようになった。

ウ 農村には、農具を作る鍛冶屋や染物をあつかう紺屋などの手工業者が住みついた。

エ 寺社の門前や交通の便利な所において、月に 3 回の定期市が開かれた。

[解答欄]

--

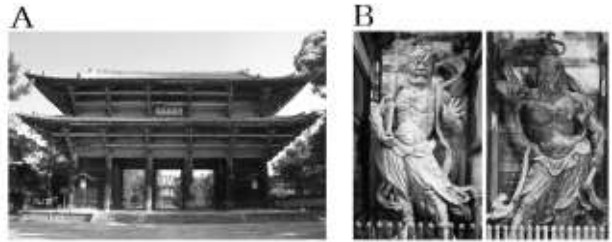
【】 鎌倉時代の文化と宗教

【】 鎌倉時代の文化

[東大寺南大門・金剛力士像]

[問題 47](3 学期改)

鎌倉時代には、宋の文化や武士の好みを反映した、写実的で力強い文化が生まれた。鎌倉時代に再建された東大寺南大門(右図 A)には、運慶が製作した右図 B のような写実的で力強い彫刻がおさめられている。図 B の作品の名前を答えよ。



[解答欄]

[問題 48](3 学期)

右は東大寺南大門にある金剛力士像(作者は運慶)である。この資料からわかる、鎌倉時代の文化の特色として正しいものを次のア～エから 1 つ選べ。

- ア 武家をにない手とする簡素で気品のある文化
- イ 写実的で力強い文化
- ウ 国際色豊かな文化
- エ 優美な貴族の文化

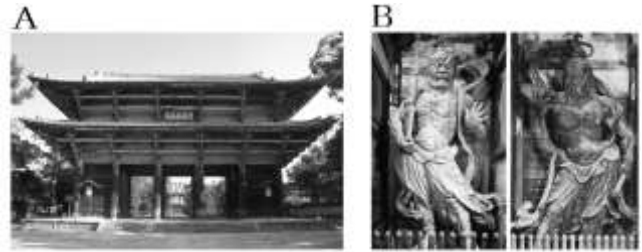


[解答欄]

[問題 49](2 学期中間)

右の写真を見て、各問いに答えよ。

- (1) 写真 A は、現在の奈良市にある寺院の門である。この建物を何というか。
- (2) 写真 B の彫刻は、A の内部に置かれている。これを何というか。
- (3) (2)の彫刻の作者の名前を答えよ。



- (4) 鎌倉時代の文化の特色として最も適するものを次のア～エから 1 つ選べ。

- ア 京都の貴族の文化と武士の文化が、混じり合った文化
- イ 大名や豪商の権力や富を背景にした、豪華で壮大な文化
- ウ 力を伸ばした武士の気風に合った、写実的で力強い文化
- エ 唐からもたらされた文化の影響を受けた、国際的な文化

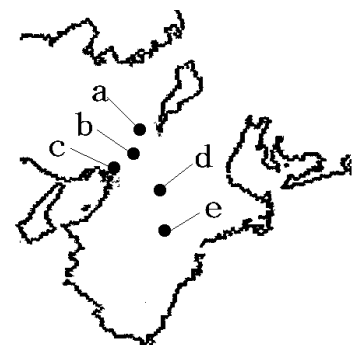
[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[問題 50](後期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の資料の像を何というか。
- (2) (1)の像の作者は誰か。
- (3) (1)の像が置かれている寺の門を何というか。
- (4) (3)の寺のある場所を地図中の a～d から選べ。



- (5) 武士や民衆の力がのびた鎌倉時代の彫刻は、どのような特徴を持っているか。上の資料を見て、簡潔に説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[文学]

[問題 51](2 学期期末改)

次の文中の①，②に適語を入れよ。

鎌倉時代の代表的な文学作品としては，後鳥羽上皇の命令で藤原定家らが編集した（ ① ）和歌集，兼好法師の徒然草や，鴨長明の方丈記などの随筆がある。また，平氏の繁栄と滅亡を情感豊かにえがき，「祇園精舎の鐘の声，諸行無常の響きあり。…」で始まり，琵琶法師によって広められた（ ② ）物語がある。

[解答欄]

①	②
---	---

[問題 52](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 「祇園精舎の鐘の声，諸行無常の響きあり。…」で始まる文学作品名を書け。

(2) (1)を広めた右図のような人々を何というか。

(3) 後鳥羽上皇の命令で編集された和歌集は何か。

(4) 「つれづれなるままに，日ぐらし硯(すずり)にむかいて…」で始まる兼好法師が書いた随筆は何か。

(5) 「ゆく河の流れは絶えずして，しかももとの水にあらず。…」で始まる鴨長明が社会のむなしさを説いた随筆は何か。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[問題 53](2 学期期末)

次の A～C は鎌倉時代の文学作品の書き出しである。これについて、後の各問いに答えよ。

A 「つれづれなるままに、日ぐらし硯にむかいて…」

B 「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。…」

C 「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。…」

(1) A について、①何という作品か。②作者は誰か。

(2) B について、①何という作品か。②作者は誰か。

(3) C につて、①何という作品か。②この作品が文字の読めない民衆にも広まった理由を、右の資料を参考に説明せよ。

(4) ①藤原定家が編集した和歌集は何か。②また、その編纂を命じた上皇の名前を答えよ。



[解答欄]

(1)①	②	(2)①	②
(3)①	②		
(4)①	②		

【】 鎌倉仏教

[鎌倉仏教の特色]

[問題 54](2 学期中間)

鎌倉時代の新しい仏教の特色を次のア～エから 1 つ選べ。

ア いずれも人里離れた山奥での修行を重んじた。

イ 武士の気風に合っていたことから、すべての宗派が幕府に保護された。

ウ 分かりやすく、実行しやすい教えが多く、武士や民衆の間に広まった。

エ 武家の精神に反するとして、幕府より厳しい迫害を受けた。

[解答欄]

[問題 55](2 学期中間)

鎌倉時代に新しい仏教がおこってきたが、それらの教えが急速に広まっていった理由を簡潔に説明せよ。

[解答欄]

[念仏の系統(浄土宗・浄土真宗・時宗)]

[問題 56](2 学期中間改)

鎌倉時代には、新しい仏教の教えが広まった。その代表的なものは、平安時代の浄土信仰の流れをくむ念仏(南無阿弥陀仏)の系統である。法然は浄土宗を開き、阿弥陀仏を信じただけで念仏せよと説いた。法然の弟子の(X)は、浄土真宗を開き、「善人ですら往生できる、まして悪人ならなおさらのことだ」と説いた。また、一遍は時宗を開き、布教の方法として念仏札や踊念仏を取り入れ、全国を歩きまわって布教した。文中の X に適する人物名を答えよ。

[解答欄]

【問題 57】(後期中間)

次の念仏の 3 つの宗派名を書け。

- ① 法然は、阿弥陀如来の救いを信じて一心に念仏を唱えることを説いた。
- ② 法然の弟子である親鸞は、自分の罪を自覚した悪人こそが救われると説いた。
- ③ 一遍は、布教の方法として念仏札や踊念仏を取り入れ、全国を歩きまわって布教した。

【解答欄】

①	②	③
---	---	---

【問題 58】(1 学期中間)

次の文章中の①～⑦に適する人物名や語句を答えよ。

(①)は浄土宗を開き、一心に「南無阿弥陀仏」と(②)を唱えれば、だれでも極楽浄土に生まれ変われると説いた。(①)の弟子の(③)は、(④)宗を開き、「善人ですら往生できる、まして悪人ならなおさらのことだ」と説いた。また、(⑤)は(⑥)宗を開き、右図のような(⑦)や念仏札を配って教えを広めた。



【解答欄】

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

【禅宗】

【問題 59】(2 学期期末改)

次の文中の①，②に適語を入れよ。

栄西や道元は、(①)によって自分の力でさとりを開こうとする(②)宗を宋から伝え、栄西は臨済宗を、道元は曹洞宗を開いた。(②)宗は武士の気風によく合ったため、武士の間に広がり、幕府の保護を受けた。

【解答欄】

①	②
---	---

[問題 60](3 学期)

次の文中の①～④に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

栄西や道元が①(元／宋)から伝えた禅宗は、(②)という修行方法によって自分の力でさとりを開こうとするものであったため、武士の気風によく合い、武士の間に広がった。栄西は(③)宗を、道元は(④)宗を開いた。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[問題 61](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 鎌倉時代、座禅によって自分の力でさとりを開こうとする宗派が宋から伝わった。この宗派をまとめて何というか。漢字 2 字で答えよ。
- (2) (1)を開いた 2 人の開祖の名前とその宗派の名前を答えよ。
- (3) (1)の宗派はどのような階層を中心に信仰されたか。次の[]から 1 つ選べ。

[貴族 武士 農民]

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[日蓮宗]

[問題 62](2 学期期末)

「南無妙法蓮華経」という題目を唱え、法華経を信仰することで人も国家も救われると説き、新しい宗派を開いた人物は誰か答えよ。

[解答欄]

--

[問題 63](3 学期)

次の文中の①～③に適語を入れよ。

(①)は「南無妙法蓮華経」の(②)を唱えれば救われると説き、(③)という宗派を開いた。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[各宗派全般]

[問題 64](1 学期期末)

次の表は、鎌倉時代の仏教の宗派である。①～⑥にあてはまる人物名を入れよ。ただし、⑤と⑥は順不同である。

宗 派	人物	内 容
浄土宗	①	一心に念仏を唱えれば極楽浄土に往生できる。
浄土真宗	②	自分の罪を自覚した悪人ほど救われる。
時宗	③	踊念仏、念仏札
法華宗	④	題目を唱えれば人も国家も救われる。
禅宗	⑤・⑥	座禅を組むことによって自分の力でさとりを開く。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[問題 65](3 学期)

次の表の①～⑧にあてはまる語句を書け。

宗派名	人物名	教 え
(①)	法然	どのような人でも、阿弥陀如来の力にすがり、(②)(2 字)を唱えれば、極楽浄土に生まれ変わることができる。
時宗	(③)	心ひとすじに(②)を唱え、踊ることによって、仏の境地に達することができる。
(④)	親鸞	自分の罪の深さを自覚し、(②)を唱えるものは、悪人こそ救われる。
(⑤)	栄西	仏の教えの中心は禅であり戒律であるとし、国が禅を保護し、戒律を守る者が増えれば、国は守られる。
(⑥)	道元	文字や知識に頼らず、ひたすらに座禅を行なうことによって、仏の境地に達することができる。
(⑦)宗	(⑦)	シャカのほんとうの教えは法華経にあり(⑧)(2 字)を唱えれば、国も人も安らかになる。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

【】 元寇～鎌倉幕府の滅亡

【】 モンゴル帝国

[チンギス・ハンとモンゴル帝国]

[問題 66](2 学期期末改)

13 世紀の初め、(X)は、分かれていたモンゴル高原の遊牧民の勢力を統一してモンゴル帝国を建設し、初代のハン(皇帝)になった。(X)やその子孫は、さらに中国西部や西アジア、東ヨーロッパへ領土を広げ、ユーラシア大陸の東西にまたがる大帝国を築いた。これにより、東西の移動がしやすくなり、人やモノの交流が盛んになった。文中の X に適する語句を答えよ。

[解答欄]

--

[問題 67](後期中間改)

次の各問いに答えよ。

(1) 13 世紀の初め、モンゴルの部族を統一して国を建設したのはだれか。

(2) (1)の国の名前を答えよ。

(3) (1)やその子孫は、さらに中国西部や西アジア、東ヨーロッパへ領土を広げ、何という大陸の東西にまたがる大帝国を築いたか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[問題 68](1 学期期末)

モンゴル帝国が右図のように、広い地域を支配したことで世界にどのような影響を与えたか。「移動」「交流」「東西」という言葉を使用して答えよ。



[解答欄]

--

[フビライ・ハンと元]

[問題 69](2 学期期末改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

チンギス・ハンの孫の(①)は，モンゴル帝国のうち，中国・モンゴルなどの地域を本国として国号を(②)と定め，首都を大都(現在の北京)に置いた。(①)は 1279 年には宋(南宋)をほろぼし中国全土を支配下に置いた。イタリアの商人マルコ・ポーロは(①)に 17 年間仕え，帰国後，その体験をもとに「東方見聞録」を著した。その中で日本のことを「黄金の国ジパング」として紹介した。

[解答欄]

①	②
---	---

[問題 70](後期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) モンゴル帝国の第 5 代皇帝となったのは誰か。
- (2) (1)は，首都を大都(現在の北京)とする国をつくった。何という国か。漢字 1 字で答えよ。
- (3) (1)に 17 年間仕え，帰国後，その体験をもとに「東方見聞録」(「世界の記述」)を著したのは誰か。

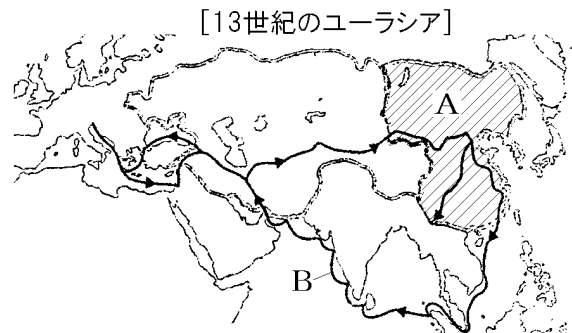
[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[問題 71](3 学期)

右の地図を見て、後の各問いに答えよ。

- (1) 地図中 A の国名と都を答えよ。
- (2) A の国を建国した皇帝の名前を答えよ。
- (3) (2)の人物は、1279 年に中国のある王朝をほろぼして中国全土を支配下に置いた。中国の何という王朝をほろぼしたのか。
- (4) 地図中 B は、(2)の人物につかえ、その著書の中で日本をヨーロッパに紹介したイタリア商人の通った行路である。
 - ① この商人の名を答えよ。
 - ② 日本を紹介した著書の名前を答えよ。
 - ③ ②の中で日本を「〇〇の国ジパング」と紹介している。〇〇にあてはまる語句を答えよ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)①	②	③

【】 元寇

[元寇：フビライ・ハンと北条時宗]

[問題 72](1 学期期末)

元のフビライ・ハンは高麗を征服した後、日本にも服属を求める使者を送ってきた。執権の北条時宗がこれを拒絶したため、1274 年(文永の役)と 1281 年(弘安の役)の 2 度にわたって日本に攻め込んだ。この 2 度にわたる元の襲来をあわせて何というか。

[解答欄]

--

[問題 73](後期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 右の絵にえがかれている戦いを何というか。

漢字 2 字で書け。

(2) (1)のときの、幕府の執権は誰か。

(3) (1)のときの、元の皇帝は誰か。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[問題 74](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 元は 2 度にわたって日本に襲来したが、これをあわせて何というか。

(2) (1)のときの元の皇帝は誰か。

(3) (1)のときの鎌倉幕府の執権は誰か。

(4) (1)のうち 1274 年に元が襲来したときの戦いを何の役というか。

(5) (1)のうち 1281 年に元が襲来したときの戦いを何の役というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[元寇：戦いの様相]

[問題 75](2 学期中間改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

フビライ・ハンは朝鮮半島の高麗を征服した後，日本も従うようにと使者を送ってきた。幕府の執権北条時宗はこれを拒絶した。1274 年，元軍 3 万が右図の博多湾に上陸し，(①)戦法と(②)を使った武器によって幕府軍をなやましたすえ引き上げた(文永の役)。さらに，1281 年，約 14 万の大軍で襲来した。幕府軍は，博多湾沿いに築いた石の防壁を利用して戦った。元の大軍は上陸できないまま，暴風雨に襲われて大損害を受けて退却した(弘安の役)。



[解答欄]

①	②
---	---

[問題 76](後期期末)

文永の役で，元軍の戦い方の特徴を「戦法」「武器」という語句を使って簡単に説明せよ。

[解答欄]

--

[問題 77](2 学期期末)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

フビライ・ハンは朝鮮半島の(①)を征服した後，日本も従うようにと使者を送ってきた。幕府の執権北条時宗はこれを拒絶した。1274 年，元は(①)の軍勢も合わせて九州の(②)湾に上陸し，(③)戦法と(④)を使った武器によって幕府軍をなやましたすえ，引き上げた。さらに，元は宋をほろぼすと，1281 年，約 14 万の大軍で襲来した。幕府軍は，(②)湾沿いに築いた(⑤)を利用して戦った。元の大軍は上陸できないまま，暴風雨に襲われて大損害を受けて退却した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[問題 78](3 学期)

次の各問いに答えよ。

図1

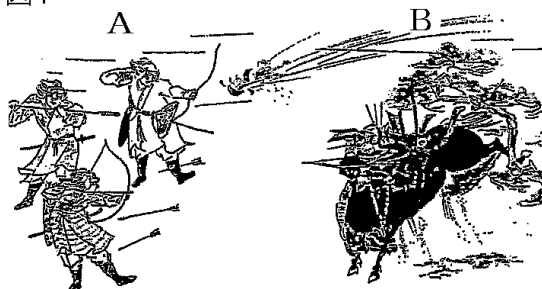


図2



- (1) 元が日本に攻めてきたのは、朝鮮半島のある国を屈服させた後であった。何という国か。
- (2) 図1は1274年に元が襲来したときの様子である。この戦いを何の役というか。
- (3) (2)の戦いのとき、元が攻めてきたのはどこか。①地名を答えよ(漢字2字)。②その場所は図2のア～カのうちのどこか。記号で答えよ。
- (4) 図1のA、Bのうち、日本軍はどちらか。
- (5) 元軍が日本軍を苦しめた理由について、図1を参考に、簡潔に説明せよ。
- (6) 元は、中国の何という王朝をほろぼしたあと、ふたたび日本に襲来したか。
- (7) (6)の戦いを何の役というか。
- (8) (2)の役と(7)の役では、どちらが日本に襲来した兵の数が多いか。「○○の役」という形で答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	②
(4)	(5)		
(6)	(7)	(8)	

【】 鎌倉幕府の滅亡

[御家人の不満]

[問題 79](2 学期期末)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

元寇は、国内の戦いと違って、戦いに勝っても敵の(①)を得たわけではないので、幕府は合戦に参加した武士に恩賞として(①)を与えることができなかった。鎌倉時代の将軍と御家人の関係は、御家人が一族を率いて戦いに参加するなどの奉公と、戦いに勝ったときは(①)を与えるという(②)によって支えられていた。戦いに参加したのに(①)がもらえないというのは、この関係を破るものであり、御家人は幕府に対して不満をいだくようになった。

[解答欄]

①	②
---	---

[問題 80](3 学期)

元との合戦に参加した武士が幕府に不満を持つようになった理由を、「恩賞」「土地」という語句を使って簡潔に説明せよ。

[解答欄]

--

[問題 81](3 学期)

元寇のとき命がけで戦った御家人に、幕府は恩賞として土地を与えることができなかったが、それはなぜか。簡潔に説明せよ。

[解答欄]

--

[徳政令]

[問題 82](3 学期)

領地の分割相続などによって生活が苦しくなっていた御家人を救うために、1297 年に鎌倉幕府が出した法律は何か。

[解答欄]

--

[問題 83](3 学期)

鎌倉時代の御家人の窮乏について、次の各問いに答えよ。

(1) 御家人が困窮した理由として適当なものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えよ。

- ア 土地の分割相続により、土地が小さくなったから。
- イ 米の収穫量が増加したことで、米の価格が下がったから。
- ウ 農民に貸していた借金が返済されなかったから。
- エ 日宋貿易が中断されたことで収入源を失ったから。

(2) 困窮する御家人を救うために出された法令の名称を書け。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[問題 84](入試問題)

鎌倉時代、元寇が起こり、御家人の生活に影響を与えた。元寇後の御家人の生活について述べた説明文の A に適語を答えよ。また、B には幕府の対応の説明が入る。その説明として最も適当なものを、あとのア～エのうちから 1 つ選び、記号で答えよ。

(説明文)

元寇は防衛戦であったため、御家人は十分な恩賞をもらえないまま海岸警備の負担も続いた。さらに、武士の領地は(A)して相続されたため、御家人の中には生活が苦しくなる者が出たため、幕府は(B)。

(B の選択肢)

- ア 楽市令を出し、市場での税を免除したので商工業が活発になった。
- イ 徳政令を出して御家人を救おうとしたが、一時的な効果しかなかった。
- ウ 御成敗式目を制定し、武士の慣習をまとめ武家政治の基準とした。
- エ 御家人や豪商に朱印状を与えて収入の一部を幕府へ納めさせた。

(沖縄県)

[解答欄]

A	B
---	---

[問題 85](3 学期)

次の各問いに答えよ。

(資料)

領地の質入れや売買は、御家人の生活が苦しくなるものなので、今後は禁止する。・・・
御家人以外の武士や庶民が御家人から買った土地については、売買後の年数にかかわらず、
返さなければならない。

(1) この当時、御家人の生活が苦しくなった原因を「相続」の語句を用いて説明せよ。

(2) 1297 年に出された上の法律を何というか。

(3) (2)の法律の目的を「御家人」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)
(3)	

[問題 86](入試問題)

次のア～エのできごとを、年代の古いものから順に並べ、その符号を書け。

ア 鎌倉幕府が永仁の徳政令を出した。

イ 鎌倉幕府が博多湾岸に石の壁(防塁)を築いた。

ウ 弘安の役が起こった。

エ 文永の役が起こった。

(石川県)

[解答欄]

--

[鎌倉幕府の滅亡]

[問題 87](3 学期)

鎌倉幕府への反感が強まる中、政治の実権を朝廷に取りもどすために兵を挙げ、楠木正成などの悪党と呼ばれた武士や、足利尊氏などの御家人の助けを借りて、鎌倉幕府をほろぼした天皇は誰か。

[解答欄]

--

[問題 88](2 学期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

14 世紀、鎌倉幕府はゆるぎはじめた。武士のなかには鎌倉幕府の政治や荘園の支配に反抗する者も出はじめた。このような武士たちを(①)と呼んだ。幕府のおとろえをみて、(②)天皇は、幕府を倒して天皇中心の政治を取りもどそうと考え、楠木正成など(①)と呼ばれた武士たちによびかけて兵をあげた。これに対して幕府は、大軍を京都にのぼらせた。しかし、有力な御家人の(③)は、幕府にそむいて、1333 年、京都の六波羅探題を攻め落とし、新田義貞も鎌倉に攻め込んで、鎌倉幕府をほろぼした。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[問題 89](後期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 近畿地方中心に鎌倉幕府に従わない武士が成長し、年貢をうばう武士も出てきた。このような武士は何と呼ばれていたか。
- (2) (1)を代表する武士で、鎌倉幕府を倒すのに功績のあった人物を 1 人あげよ。
- (3) 幕府にそむいて、京都の六波羅探題を攻めた有力な御家人は誰か。
- (4) 鎌倉に攻め込んで、鎌倉幕府をほろぼした御家人は誰か。
- (5) (2)や(3)や(4)などを味方につけて、1333 年に鎌倉幕府を倒した天皇は誰か。

[解答欄]

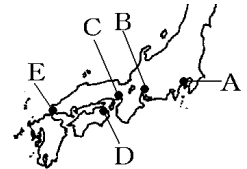
(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

【】 総合問題

[問題 90](要点整理)

次の文章中の①～②に適語を入れよ。

年代	おもなできごと
1180 年	右の肖像画の(①)が挙兵し、山と(②)に囲まれて守りやすい(③)(地図の(④))を本拠地にする。
1185 年	(①)の弟の(⑤)が(⑥)(地図の(⑦))で平氏を滅ぼす。
1185 年	(①)は、国ごとに(⑧), (⑨)や公領ごとに(⑩)を設置し、(⑪)幕府を開く。
1189 年	(①)が東北地方の(⑫)氏を滅ぼす。
1192 年	(①)が(⑬)に任命される。 将軍と(⑭)の主従関係：将軍は(⑮)として (⑭)に以前からの(⑯)を保護し手柄に応じて新しい(⑰)を与えた。 (⑭)は将軍に忠誠を誓い、京都や鎌倉の警備や、戦いに一族を率いて参加する(⑰)を行った。 幕府には、中央に、(⑱)(御家人の統率・軍事)・(⑲)(財政など)・ (⑳)(裁判)などが置かれ、(①)の死去後、これらを統括する最高職として (㉑)がおかれ、(㉒)氏がその地位を独占する(㉓)政治を行う。



[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	⑳
㉑	㉒		

[問題 91](要点整理)

次の文章中の①～⑯に適語を入れよ(または、適語を選べ)。

年代	おもなできごと
1221 年	(①)上皇が、第 2 代執権(②)追討の命令を出し、 (③)の乱を起こす。 亡き源(④)の妻であった(⑤)が、御家人に対して「みなの方、よく聞きなさい。これが最後の言葉です。(④)公が朝廷の敵をたおし、幕府を開いてこのかた、官職といい、土地といい、その恩は山より高く、海より深いものでした」と(⑥)を説き、「名誉を大事にする者は、京都(朝廷)に向かって出陣し、逆臣をうち取り幕府を守りなさい」と(⑦)を行うよう説得した(⑥と⑦はそれぞれ漢字 2 字)。 (③)の乱後、(①)上皇は(⑧)に流罪になった。 幕府は、京都に(⑨)を置いて(⑩)を監視。 上皇方についた貴族や⑪(東日本／西日本)の武士の領地を取り上げ、地頭に⑫(東日本／西日本)の御家人を任命→幕府の支配は⑬(東日本／西日本)にも及ぶようになった。 地頭の荘園侵略→荘園の半分を地頭に分ける下地(⑭)。
1232 年	公正な裁判を行うために、北条(⑮)が(⑯)を制定。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯

[問題 92](要点整理)

次の表中の①～⑳に適語を入れよ。

美術	A は(①)門。B は(②)像で作者は(③)。 B に見られるように、この時代の文化は写実的で(④)。 A  B 
文学	「祇園精舎の鐘の声、…」は(⑤)(作品名)、(⑥)が語り伝える。 徒然草 : (⑦)(作者) 方丈記 : (⑧)(作者) (⑨)和歌集 : (⑩)上皇の命令で藤原定家らが編集。
仏教	鎌倉仏教は、(⑪)やすく、実行しやすかった→急速に広まる。 (⑫)宗 : (⑬)(開祖) : (⑭)を唱えれば極楽浄土に往生できる。 (⑮)宗 : (⑯)(開祖) : (⑬)の弟子。罪を自覚した悪人ほど救われる。 (⑰)宗 : (⑱)(開祖) : 踊念仏 (⑲)宗 : (㉔)(開祖) : 題目を唱えれば人も国家も救われる。 (㉑)宗 : 曹洞宗の(㉒), 臨済宗の(㉓)。(㉔)という修行方法。
農業など	農業 : 米の裏作に麦をつくる(㉕)が行われるようになった。 商業 : 寺社の門前などで月 3 回の(㉖)市が開かれた。 鎌倉時代の農民は荘園領主と(㉗)による二重の支配を受けていた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	㉔
㉑	㉒	㉓	㉔
㉕	㉖	㉗	

[問題 93](要点整理)

次の年表中の①～⑳に適語を入れよ。

年代	おもなできごと
13 世紀初	(①)・ハンがモンゴルの部族を統一し、(②)帝国を建設。
1271 年	5 代目の(③)・ハンが、都を大都(北京)に移し国号を(④)と定める。 イタリアの商人(⑤)が「東方見聞録」の中で日本を「黄金の国」と紹介。
1274 年	(⑥)の役：朝鮮の(⑦)を屈服させた後、(④)の軍が、博多湾岸に襲来。 幕府の執権は(⑧)。
1281 年	(④)軍は、(⑨)戦法と(⑩)を使った武器により幕府軍をなやませる。 (⑪)の役：博多湾岸に築いた(⑫)などの防備で応戦。 文永の役と弘安の役をあわせて(⑬)という。 幕府は恩賞として(⑭)を与えることができなかった→(⑮)人の不満。 (⑯)相続により土地が細分化されて(⑮)人の生活が苦しくなる。
1297 年	(⑰)令：(⑮)人を救うために幕府が出す。 荘園領主や幕府に従わず、年貢をうばう(⑱)と呼ばれる武士も登場。
1333 年	(⑲)天皇が、朝廷に実権を取りもどすために幕府を倒そうとする。 (⑱)の楠木正成や、有力御家人の(⑳)や新田義貞が味方して、鎌倉幕府を ほろぼす。

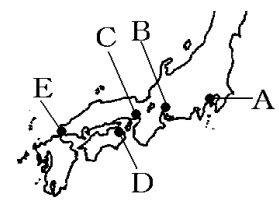
[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	⑳

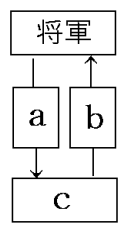
[問題 94](3 学期など)

次の年表について、後の各問いに答えよ。

年代	できごと
1180 年	(X)が挙兵…ア
1185 年	平氏が滅亡。…イ
1185 年	(X)が()幕府を開く。…ウ
1189 年	(X)が東北地方の()氏を滅ぼす。…エ
1192 年	(X)が()に任命される。…オ



- (1) 年表中の X は右の肖像画の人物である。名前を書け。
- (2) 年表中のアについて、X は挙兵後、山と海に囲まれて守りやすい場所を本拠地に定め、そこで指揮をとった。その本拠地の①地名を答えよ。
②その場所を上地図中の A～E から選べ。
- (3) 年表中のイについて、①平氏がほろぼされた地名を答えよ。②その場所を上地図中の A～E から選べ。③平氏をほろぼした X の弟にあたる武将の名前を答えよ。
- (4) 年表中のウについて、X が朝廷に強くせまって設置することを認めさせた①国ごとに置いた役職は何か。②また、荘園や公領ごとに置いた役職は何か。③()にあてはまる適語を書け。
- (5) 年表中のエの()にあてはまる語句を漢字 4 字で答えよ。
- (6) 年表中のオの()にあてはまる語句を答えよ。
- (7) 右図は、将軍と配下の武士(図の c)の主従関係を表したものである。これについて、次の文中の①～⑤に適語を入れよ。



- a は将軍が(①)(図の c)の(②)を保護し、さらに手柄に応じて新しい(②)を与える(③)を表している。b は c が京都や(④)の警備や、戦いに一族を率いて参加する義務である(⑤)を表している。
- (8) 次の文中の①～④に適語を入れよ。

幕府には、中央に、(①)(御家人の統率・軍事)・(②)(財政など)・(③)(裁判)が置かれ、これらを統括する最高職として(④)が X の死後に設けられた。

[解答欄]

(1)	(2)①	②	(3)①
②	③	(4)①	②
③	(5)	(6)	(7)①
②	③	④	⑤
(8)①	②	③	④

[問題 95](2 学期期末など)

次の年表について、後の各問いに答えよ。

年代	できごと
1199 年	源頼朝が死去。…ア
1221 年	()の乱が起こる。…イ
1232 年	武士の社会で行われていた慣習をまとめた法律が制定される。…ウ

- (1) 年表中のアについて、①源頼朝が死んだ後、実権をにぎったのは何氏か。②また、①は何という地位を独占したか。③この政治を何というか。
- (2) 年表中のイの()にあてはまる語句を答えよ。
- (3) イの乱を起こした上皇は誰か。
- (4) イの乱のとき、御家人に対して「みなの方、よく聞きなさい。これが最後の言葉です。頼朝公が朝廷の敵をたおし、幕府を開いてこのかた、官職といい、土地といい、その恩は山より高く、海より深いものでした。…」と説いたのは女性誰か。
- (5) (4)の女性と源頼朝の関係は次の[]のうちのどれか。1つ選べ。
[兄と妹 母親と息子 夫と妻 父親と娘]
- (6) イの乱に勝利をおさめた幕府は京都にあらたな役所を置いた。①この役所を何というか。②また、①を設置した目的を「朝廷」という語句を使って簡単に説明せよ。
- (7) イの乱後に幕府の支配力はどのように変化したか。「東日本」「西日本」という語句を使って説明せよ。
- (8) 年表中のウについて、①この法律を何というか。②この法律を制定したのは誰か。

[解答欄]

(1)①	②	③	(2)
(3)	(4)	(5)	(6)①
②	(7)		
(8)①	②		

[問題 96](3 学期など)

次の各問いに答えよ。



C

祇園精舎の鐘の聲、
諸行無常の響あり。
娑羅双樹の花の色、
盛者必衰のことはりをあらはす。
おこれる人も久しからず、
只春の夜の夢のごとし。
たけき者も遂にはほろびぬ、
偏に風の前の塵に同じ。

- (1) 写真 A は、現在の奈良市にある寺院の門である。この建物を何というか。
- (2) 写真 B の像は、A の内部に置かれている。この像を何というか。
- (3) (2)の作者は誰か。1 人あげよ。
- (4) B に見られる、この時代の文化の特徴を次から 1 つ選んで記号で答えよ。
ア 写実的で力強い イ 世のはかなさ ウ 貴族の優美な感情
- (5) 資料 C は、武士の活躍をえがいた軍記物の代表作の一部である。この作品名は何か。
- (6) (5)の軍記物は、どのような人々によって広められていったか。
- (7) 後鳥羽上皇の命令で藤原定家らが編集した和歌集は何か。
- (8) 兼好法師が書いた随筆は何か。
- (9) 鴨長明が社会のむなしさを説いた随筆は何か。
- (10) 鎌倉仏教について、次の①～⑤に関係のある宗派の名前と、それを開いた人物の名前を答えよ。
 - ① 諸国を歩いて布教し、踊念仏をはじめる。
 - ② 自分の罪の深さを自覚し、念仏を唱えるものは、悪人こそ救われる。
 - ③ 題目を唱えれば人も国家も救われる。
 - ④ 一心に念仏を唱えれば極楽浄土に往生できる。
 - ⑤ 座禅を組むことによって自分の力でさとりを開く。(⑤の宗派名は漢字 2 字で答えよ。人物は 2 人あげよ)
- (11) 鎌倉仏教の教えが急速に広まっていった理由を簡潔に説明せよ。
- (12) 鎌倉時代、1 つの耕地で米と裏作として麦を作る農業が行われるようになった。この農業を何というか。
- (13) 鎌倉時代、寺社の門前や交通の便利なところで、月に 3 回ほど開かれていた市場を何というか。
- (14) 鎌倉時代の農民の暮らしでは、きびしい生活を強いられることになった。その理由を「荘園領主」「地頭」の 2 つの言葉を使って、説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)
(9)	(10)①	②	
③	④	⑤	
(11)	(12)	(13)	
(14)			

[問題 97](後期期末など)

次の年表を見て、後の各問いに答えよ。

年代	できごと
13 世紀初め	()がモンゴルの部族を統一…ア
1271 年	大都(北京)を都とする()という国ができる。…イ
1274 年	()の役。…ウ
1281 年	()の役。…エ
1297 年	永仁の()令。…オ
1333 年	鎌倉幕府の滅亡。…カ

- (1) 年表中のアについて、①()に適する人物名を答えよ。②①とその子孫がつくったユーラシア大陸の東西にまたがる帝国は何か。
- (2) 年表中のイの()に適する国名を漢字 1 字で答えよ。
- (3) (2)をつくった皇帝は誰か。
- (4) (3)に 17 年間仕え、帰国後、その体験をもとに「東方見聞録」(「世界の記述」)を著したのは誰か。
- (5) 年表中のウの()に適語を入れよ。
- (6) 年表中のエの()に適語を入れよ。
- (7) 年表中のウとエをあわせて何というか。
- (8) (7)のときの鎌倉幕府の執権の名前を答えよ。
- (9) (2)が日本に侵攻してきたのは朝鮮半島のある国を屈服させた後であった。何という国か。
- (10)年表中のウで日本軍を悩ませたのは元軍の(①)戦法と(②)を使った武器であった。①、②に適語を入れよ。
- (11)ウの後、幕府は博多湾の海岸沿いにあるものを築いて、次の襲来に備えた。何を築いたか。
- (12)(7)の戦いに参加した武士が幕府に不満を持つようになった理由を、「恩賞」という語句を使って簡潔に説明せよ。
- (13)この当時、御家人の生活が苦しくなった原因を「相続」の語句を用いて説明せよ。
- (14)年表中のオについて、①()内に適する語句を書け。②①何のために出されたか。「御家人」という語句を使って簡潔に説明せよ。
- (15)鎌倉時代後期、幕府の政治に抵抗するようになった、御家人ではない武士を何というか。
- (16)年表中のカについて、①政治の実権を朝廷に取りもどすために兵を挙げた天皇は誰か。②幕府にそむいて、京都の六波羅探題を攻めた有力な御家人は誰か。

[解答欄]

(1)①	②	(2)	
(3)	(4)	(5)	
(6)	(7)	(8)	(9)
(10)①	②	(11)	
(12)			
(13)			
(14)①	②		
(15)	(16)①	②	